

それって本当に口内炎？

2週間以上経過しても治らない口腔内の潰瘍や口内炎は

早期にかかりつけの歯科医院や歯科口腔外科を受診しましょう！

実際の舌がんの写真



ステージ1の舌がん
初期のがんは口内炎と似ているため
難治性の場合には組織を一部とって検査(生検)
が必要です。



ステージ2の舌がん
周囲が硬くなり、潰瘍も
認める特徴的な所見です。

特徴：周囲が硬い

疼痛が強い（早期は疼痛がないこともあります）

穿掘性（中央が陥没している）または外向性（外側に飛び出ている）

触ると出血しやすい

口腔がん

- 口の中にできるがん（口腔がん）はわが国では全がんの1~3%とされています。
- 舌にできる舌がんは口腔がんの中でもっとも頻度（40%）が高いがんです。
- 舌がんは高齢者に多く、男性優位（1.5~2:1）と言われていますが、最近では若年者（20~40歳）にも発症するケースも増えています。
- 進行癌では首のリンパ節に転移します。さらに進行すると肺などに転移する遠隔転移が生じます。

誘因：たばこ、アルコールの若年時からの暴露や不適合義歯（合っていない入れ歯）、虫歯の鋭縁などによる慢性的な刺激が誘因になると言われています。

最初はただの潰瘍や口内炎の症状でも慢性的な刺激により癌化することがあります。

作成：社会医療法人財団慈泉会相澤病院 口腔病センター長 田中宏和先生

監修：信州大学医学部歯科口腔外科学教室 教授 栗田 浩先生